

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2002-248077(P2002-248077A)

【公開日】平成14年9月3日(2002.9.3)

【出願番号】特願2001-48243(P2001-48243)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 1/04

【F I】

A 6 1 B 1/04 3 7 2

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月26日(2005.1.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

次に、ステップ108では例えばモニタの画質で良いか(O Kであるか)否かを選択させる画面表示をして、現在の補正状態で良いか否かを問い合わせ、使用者が適当な被写体を撮像する等によりO Kを選択したときには、更にステップ109にて、同様の良否(決定するか否か)の選択表示により、当該補正データを書き加えるか否かを使用者に問う。そして、両ステップにおいて"YES"のとき、ステップ110では、旧電子スコープ10B側のメモリ17に、図3(B)のように、Bデータとは別の場所にCデータ(アドレスd₃~d₄)をバージョン番号(アドレスd₂~d₃)と共に書き加える。このCデータは、Bデータの代わりとなるものである。